

松山市消防局との合同災害救助訓練

10月30日～11月2日の間、松山市馬木町『松山市消防局城北支署』、松山市本町『松山市消防局中央消防署』において、災害救助のエキスパートである「高度救助隊」との合同災害救助訓練を実施しました。松山市消防局城北支署には瓦礫訓練場が整備されており、家屋倒壊を想定した実践的訓練を行える稀少な訓練施設です。

訓練では、屋外からの要救助者捜索方法を始め、家屋倒壊後の狭隘（きょうあい）空間における捜索、及びラッピングと呼ばれる保温、頸椎固定、搬出を兼ね備える防水シートを使用した救出方法について指導していただきました。

災害発生時には、警察だけではなく、消防局や自衛隊との連携が必要になってきます。その際に今回のような訓練を重ねておけば、災害現場における情報伝達が容易となり、より多くの被災者救助につながることから、今後もこういった訓練を継続させます。

